

牧草園藝



自給飼料増産の推進

世界的に食糧不足が心配されています。そして各国が食糧の国内自給率を高める方向へと進もうとしています。

農業が、人間生活の中で食糧確保と緑の環境保全のため、いかに大切かをあらためて思い知らされたのです。

食糧の中でも、重要な蛋白源の確保が困難になっています。海は汚れて海洋資源は漸減し、畜産は飼料不足で伸び悩んでいるからです。

酪農家の皆さん

今こそ、狭いとはいいながら、日本の大地を高度に利用し、わが国の温暖多雨の気候を活用して、自給飼料作物の増産確保を工夫し、乳肉の増産を進め、蛋白食糧の国内自給率を高めることに一役買しましょう。

最高級の蛋白食品——それは牛乳・乳製品と牛肉です。そして最も新鮮な状態での供給が望まれます。

それは、皆さんの大地を彩る緑の牧草や飼料作物から最も割安に、最も良質に生産されます。畑も、裏作も、山野や荒地も、牧草や飼料作物で埋めつくして自給飼料の増産確保を図り、経営の安定と蛋白食糧増産に役立てましょう。

自給飼料増産のポイント

1. 地力の培養

堆肥、牛尿の完全利用
牧草飼料作物輪作の励行
土改資材の適量施用

2. 飼料作物の選択と組合せ

適地適作物の選定
優良品種の活用
いね科、まめ科作物の組合せ
夏作・冬作飼料作物の組合せ

3. 確実な栽培技術

適期播種
適正施肥

病虫害の予防

4. 適切な収穫・貯蔵

適期収穫の励行
貯蔵・技術、設備の改善工夫

5. 他作物の収穫残渣の高度利用

6. 飼料作物、牧草栽培用地の拡大
遊休地、荒地、山野の草地化
田畑裏作の飼料畑化

雪印種苗株式会社は、飼料作物、牧草類の品種改良、良質種子の生産供給を通じて、皆様の「自給飼料増産」にお役に立つべく努力を重ねて参ります。

自給飼料を増産しましょう